

Q:手動削器を使用する際に問題がある

症状：

- ▶ 鉛筆が削れない
- ▶ 途中までしか削ることができない

回答：

削器の内部に芯や削りカスが詰まっている可能性があります。
お手数ですが、お手元の機種をご確認の上、修理方法をお試しください。

手動削器 修理の手順

鉛筆が途中で削れなくなったり、鉛筆の芯が詰まった場合は、次のようにして保護者の方が取り除いてください。

※色鉛筆や2Bのような芯の柔らかい鉛筆は、芯が折れやすいことがあります。

1 ハンドル部分を外す

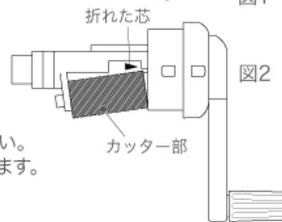
図1の矢印のようにハンドル部分の根元を左へ回し手前に引いて取り外します。



2 芯詰まりのチェック

図2の位置に折れた芯があるかどうか確認してください。

※芯が詰まっても見えにくいことがあります。横からだけでなく、鉛筆の差込み口側からも確認してください。詰まりがなければ、明かりが見えます。



3 芯の取り出し

図2の位置の穴に入っている折れた芯をピンなどで押し出します。

警告 カッター部に直接触れないでください。ケガをする原因になります。

4 ハンドル部分を元に戻す

ハンドル部分を本体に元通りに取り付けます。図3の矢印のようにハンドル部分を右に回して固定してください。



症状：

- ▶ 上記の修理方法を試しても改善しない
- ▶ 芯をまっすぐに削ることができない
- ▶ ハンドルを回すと、鉛筆も一緒に回ってしまう

回答：

内部の部品、差込口のチャック部品が故障している可能性があります。
お客様相談室にご連絡のうえ送付ください。ご購入より1年以内の場合、無料で修理させていただきます。（送料はお客様負担となります。）

また、部品交換の場合、費用の一部をご負担いただく場合がございます。）

「FAQ:削器の修理品送付方法について教えてください」をご参照ください。